

治験管理センターだより

第13号

島根大学医学部附属病院治験管理センター発行(2006.4)

1、治験管理センター講演会をしました

3月9日、東京臨床薬理研究所のCRC：丸山由起子先生を講師に招き、治験管理センター特別講演会を開催しました。「たった8年のCRC今昔物語」と題して、貴重な体験の中から、これからのCRCのあり方、より良い臨床試験への関わり方についてご示唆を戴きました。



また、当センターのCRC：小池節子看護師長が「当院における治験コーディネーターの活動状況について」と題した業務内容の紹介や取り組みを発表しました。



ご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。

3、治験の豆知識

IRBとは？

臨床試験に参加される方の人権や安全の保護、その臨床試験が科学的に妥当か、内容に問題がないかなどを検討する委員会です。審査委員会は病院の医療関係者のほかに、病院とは利害関係のない人や、医学・薬学の専門家以外の人も参加します。

本院では「臨床研究審査部会」との名称で薬剤部長：岩本喜久生教授を部会長に、2月・8月を除く毎月第3月曜日の17時から開催されています。

CRCとは？

治験を実施する責任医師および分担医師の指示で治験の業務を支援するスタッフです。被験者さまのケアや医師への支援、製薬会社との対応など、治験がスムーズに進行するための業務を行っています。

本院では専任3名・兼任2名のCRCが外来2階の治験管理センターを拠点としてこの業務に当たっています。

新シリーズでゴザイマース!

2、新スタッフ紹介

落合登志美看護師長

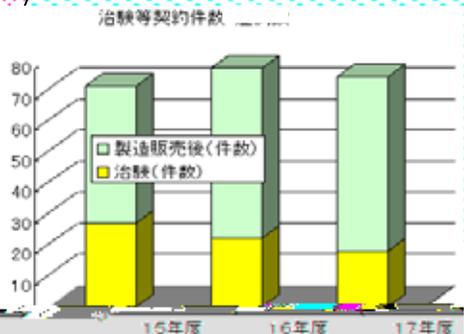


4月より治験管理センターに異動してまいりました。他職種と連携して業務を行っていく重要な役割をもつ部所で、治験を少しでも多くの人に理解、協力してもらえるように努力していきたいと思っております。



4、治験事務局からのお知らせ

平成17年度の治験は継続の治験が減ったために全体では契約件数、症例数が減っていますが、新規治験では前年度に対し、契約件数で2倍、症例数で2倍、契約金額では3倍に伸びています。



治験等契約金額

